

令和5年度 学校評価 自己評価書【3学期】

(小78)生見小学校

令和6年3月18日(月)

1 学校の重点課題

- | | |
|---------------------------|---|
| ○ 学習の基盤となる情報活用能力の育成 | ○ 自ら進んで最後まで粘り強く取り組む態度の育成 |
| ○ 道徳教育や体験活動を基盤とした豊かな情操の実践 | ○ 相手の意図を理解し、自分の言いたいことを伝えるコミュニケーション能力の育成 |

2 課題と改善策

	評 価 項 目		評 価 の 結 果 と 改 善 策
学 校 経 営	1 学年・学級経営における教育目標の具現化	3.3	○ 師弟同行による清掃活動や緑化活動を行うことによって、落ち着いた環境づくりに努めることができた。 ○ 学校だよりや学校HP, 学級通信, 各種便りをとおして、学校の教育活動や教育方針, 教育課題等の広報活動を積極的に伝えた結果、学校の教育活動に対する理解が深まったので、発信力をさらに高めていきたい。
	2 目標達成のための意欲付け・実践化	3.3	
	3 教育課題の明確化	3.2	
	4 師弟同行の環境づくり	3.5	
	5 保護者や地域に開かれた教育活動	3.2	
学 習 指 導	1 発達段階に即した学習の基盤づくり	3.6	○ ガイド学習を積極的に取り入れた授業展開を図り、複式による学年別指導の進め方を定着させ、児童が見通しをもって学習できるようにした。また、少人数のよさを生かして、一人一人にきめ細やかな指導を実施することができた。 ○ タブレット等のICT機器を積極的に活用し、教師・児童のスキル向上を図ることができた。また、オンライン学習を進めることで、身に付けたスキルを授業に生かして意見交流を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実践に役立てた。 ○ 単元テストや漢字力・計算力テスト等で8割の定着を目標に、各担任が反復練習や補充指導に取り組み概ね達成することができた。 ○ 学力検査等の結果の分析をもとに、学力向上 Web 問題等を活用して、深化・補充を図った。また、基礎学力向上に向けた取組にも力を入れ、漢字力・計算力テストで成果を得ることができた。
	2 基本的な指導過程を踏まえた授業の展開	3.3	
	3 人権同和教育の視点に立った一人一人が活躍できる場の設定	3.4	
	4 評価とまとめを大切に学習内容の確実な定着	3.8	
	5 学力検査等の結果を踏まえた指導内容の重点化	3.3	
	6 具体的な数値目標の設定	3.6	
	7 習熟の時間(国語タイム・算数タイム)の充実	3.5	
	8 教材・教具の計画的な整備・活用	3.0	
	9 少人数・複式学級における指導形態の工夫やガイド役の育成	3.3	
	10 ICT機器の積極的な活用と情報活用能力の育成	3.6	
	11 特別支援教育の視点に立った児童の実態を応じた指導・支援	3.0	
	12 「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の習慣化	3.0	
	13 体験的な学習に重点を置いた外国語活動の充実	3.8	
生 活 指 導	1 心の教育委員会(児童理解)の充実	3.2	○ 定期的に行われる心の教育委員会によって、職員全員が児童理解に努め、一人一人に配慮した生徒指導を推進することができた。 ○ 継続的な自己肯定感を高める取組を進めることで、児童の交友関係が以前より友好的になりお互いを認め助け合う姿が多くみられるようになった。また、異学年の交友関係にも良い影響をもたらした。 ○ 清掃活動や緑化活動, 体力づくり等で縦割り活動を多く取り入れ、縦のつながりを意識させることで、新たな人間関係の構築を図ることができた。
	2 教育相談をとおして児童や保護者のニーズの把握	3.4	
	3 各教科や行事等と関連付けた道徳教育の推進	3.3	
	4 児童一人一人の心の動きを大切に道徳教育の充実	3.5	
	5 発達段階に応じた情報モラルの指導の徹底	3.5	
	6 特別活動の充実と話し合い活動の活性化	3.0	
	7 異年齢集団による縦割り班活動の充実	3.4	

	評 価 項 目		評 価 の 結 果 と 改 善 策
生活指導	8 グリーンタイムなどの環境教育の充実 9 トークタイムや俳句タイムの充実 10 教児一体となった読書活動の推進	3.3 3.6 3.6	○ 読書指導担当と学校図書館司書が連携を図り、読み聞かせや新規図書 の購入、推薦図書の紹介など、様々な活動をとおして児童の目標読書冊 数を達成させることができた。
体育・保健指導	1 体力づくり活動の日常化 2 体育・遊具施設の効果的な活用 3 郷土の豊かな自然を生かした体験活動の充実 4 こまめな児童の心身の健康状態の把握 5 家庭と連携した望ましい食習慣の形成 6 性教育並びに薬物乱用防止教育の推進 7 家庭と連携した学校保健委員会の充実 8 安全点検や危険箇所点検の徹底 9 心と体の耐性づくりの推進 10 体力・運動能力調査の等の結果を踏まえた指導内容の重点化	3.4 3.0 3.3 3.8 3.2 3.4 3.4 3.2 3.3 3.3	○ 持久走大会に向けて、一人一人の課題に合わせた目標設定をさせ、毎 朝の体力づくりや授業での試走を繰り返すことで本番での達成感を味わ わせることができた。 ○ 手洗い、うがい、手指の消毒などの感染症対策を徹底して行うことで、 どの児童も年間をとおして健康的に過ごすことができた。 ○ 性に関する指導で外部講師を招いて、専門的な視点から学習すること により、児童の学びが深まった。 ○ 学校保健委員会で講師を招いて整理整頓に関する講義を実施したり、 担任と養護教諭が保護者と連携を図りながら課題解決の方策を講じたり して、改善に取り組むことができた。
研究	1 研修テーマに基づいた計画的・継続的な研修の実施 2 各種研修会・研究会での修養を生かした実践と指導法の工夫	3.3 3.4	○ 今年度の成果を、研究誌にまとめた。これまでの研究を次年度に引き 継ぎ、複式・少人数指導のよさを生かして学力向上を図っていく。
地域・家庭・連携	1 P T Aと連携した各種行事の円滑な企画・運営 2 学校だよりや学級だより等を活用した情報発信の充実 3 学校P T Aにおける年間テーマの実践と活動の充実 4 まちづくり協議会や地域の各種団体との連携の強化	3.0 3.3 3.0 3.0	○ P T Aや各関係団体との連携を図りながら、実践する内容を精選した。 また、実践する際は、役割分担を明確にし、打合せの在り方や方や連絡方 法を工夫して、円滑かつ効果的な活動になるように努めた。また、今年 度の反省を生かし、来年度に向けた組織改編を行った。
処 事 務	1 計画的な報告物・提出物の作成と適切な書類の整理・保管 2 勤務処理簿や公文書等の適切な処理	3.3 3.4	○ 事務処理に係る負担軽減を図るために、アイデアを出し合い実践して いった。今後も精選を図りながら、適切な事務処理を行っていく。

3 次年度に向けての取組

【複式・少人数指導のよさを生かした学習指導の定着】

ガイド学習の定着を図り、ICT機器の積極的な活用をとおして「主体的・対話的で深い学び」の実践化を図る「生見小スタイル」の定着を目指す。

【児童の体力向上を目指す体力づくりの推進・工夫】

一校一運動(一輪車・なわとび・ジョギング)をとおして、児童一人一人の到達目標の設定と固定遊具を活用した目標達成のために必要なトレーニングに取り組ませるなど、全校で取り組める協力体制を整える。また、体力・運動能力調査の結果をもとに重点項目を定め、年間をとおして継続的に取り組む。

【思いやりの心を育てる道徳教育並びに人権教育の充実】

思いやりの心を育てるために特別の教科「道徳」を中心に道徳教育の推進・充実を図る。また、同時に自己肯定感を高めるために「ほめ言葉のシャワー」や「生見ぽかぽか花畑」などの児童のよさを認める人権教育の取組を継続的に実践していく。

【小規模校ならではの異年齢集団の活動】

縦割り清掃や遊びなどをとおして、ボランティア精神や思いやり心の育成を図る。「相手意識」をもった行動ができるように全職員で声掛けをする。